

株主の皆さまへ

第160期 報告書

2007年1月1日から2007年12月31日まで





目 次

- | | | |
|-----------|-----------------------------------|----------------------------------|
| 2 財務トピックス | 3 社長インタビュー | 7 体感スペース エネリアショールーム 富士・柿田川オープン!! |
| 9 トピックス | 11 連結財務諸表 | 14 単体財務諸表 |
| 15 事業別の概況 | 16 コラム【第1回ウィズガス 全国親子クッキングコンテスト開催】 | |
| 17 株式の状況 | 18 会社概要 | |

当期の売上高は、ガス販売量の増加などにより、前期に比べ19.1%増の927億円となりました。一方、原料価格の大幅な上昇などにより、営業利益は43.3%減の44億円、経常利益は44.5%減の41億円、当期純利益は51.6%減の21億円となりました。

売上高
927億円
(+19.1%)

営業利益
44億円
(△43.3%)

経常利益
41億円
(△44.5%)

当期純利益
21億円
(△51.6%)

※ () 内は対前期増減率

自己資本比率
39.8%

1株当たり
当期純利益
27.70円

1株当たり配当金
(期末)
4.00円



代表取締役社長 岩崎清悟

新しい成長のステージに向けて、 今こそ「チャレンジング・スピリット」を発揮。

原油価格の高騰にともなうLNG価格の上昇、勢いを増すオール電化の攻勢など、ガス業界をとりまく環境は大きく変わりつつあります。しかし厳しい時代だからこそ、「ガスの安定供給」、「保安の確保」という基幹エネルギー供給者としてあるべき使命を果たすことが重要です。そして、当社の伝統である「チャレンジング・スピリット」を忘れることなく、お客さまに「ガスの炎のある豊かで快適な生活」をお届けするために、全社を挙げて取り組んでまいります。

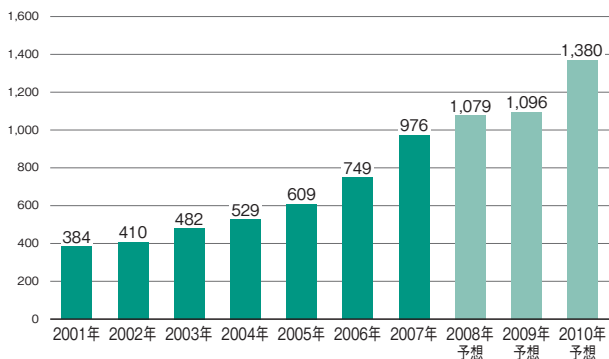
Q1

エネルギー情勢は大変動期にあります、
当期の概況をお聞かせください。

おかげさまで販売量につきましては前年度を約30%上回る好調な成績となりましたが、内訳を見ますと、家庭用はオール電化や暖冬の影響で販売量が伸び悩み、課題の残る1年となりました。

産業用は石油系燃料の高騰や企業のCO₂(二酸化炭素)削減対策などから、天然ガスへの転換が進みましたが、一方で好調な需要に応えるために追加の原料調達が必要となり、結果として原料費が大きく増加することとなりました。これは、原油価格の高騰や世界的

■ ガス販売量の推移(単体)
(単位:百万m³)



(注) 単位未満を切り捨てて表示しております。
ガス販売量は、標準熱量を1m³当たり45MJ(メガジュール)換算で表示しております。

なLNG需要の高まりを受けた価格の上昇と共に、長期契約に比べて割高なスポットでの調達をせざるを得ない状況にあったためです。今後は、グローバル化するLNG市場への対応能力を高め、安定的かつ経済的なLNG調達に向けて一層努力してまいります。

Q2

家庭用では、体感型ショールームが3支社に揃い、お客さまから好評を得ているそうですね。

はい。2006年11月にオープンした「エネリア 静岡ショールーム」に続き、2007年12月に、「エネリアショールーム 柿田川」（東部支社）、「エネリアショールーム 富士」（富士支社）がオープンし、好調なスタートを切ることができました。オール電化の大攻勢の中で、家庭用を伸ばすベストの方法は、ガスの素晴らしさをお客さま一人ひとりに実感していただくことです。そしてその答えが「エリア営業体制」であり、体感型の「ショールーム」と「エネリア」の連携です。お客さま窓口となるサービス店「エネリア」では、お客さま宅を一軒一軒訪問する「ふれあい巡回」により、ガスの安全を確認すると共に、「ガスの炎のある豊かで快適な生活」を提案しています。

「ショールーム」は、言葉だけでは伝わりにくいガスの素晴らしさを“体感”していただく重要な役割を担っています。静岡ショールームでは、一般のお客さまはもちろん、ハウスメーカーさんや工務店さんといった家



造りのプロの方からも高い評価をいただき、すでに1万人を超えるお客さまにガスの素晴らしさを体感していただきました。そして、「ガスってこんなに進化していたの」という驚きや、「やっぱりガスね」というご納得のお声をたくさんいただいています。新たに富士支社と東部支社のショールームが完成したことにより、この声を全地区に広げる拠点が整いました。今年は実行あるのみ。より多くの方にガスの炎の素晴らしさを“体感”していただきたいと思っています。

Q3

体感型ショールームの効果についてお聞かせください。

ショールームではお客さまにガスと電気の違いを純粋にご理解いただき、お客さまご自身に選択していただくことを第一に心がけています。ガスを無理強いす

ることは絶対にしません。もちろん、私たちはガスの炎の素晴らしさに自信を持っています。だからこそ「ガスの炎による豊かで快適な生活や最新ガス機器の先進性や安全性」をお伝えすることは、私たちの義務だと思っています。それを知らずに電気をお選びになるお客さまがいらっしゃるとしたら、私たち自身の責任を果たしていないということになります。実際、大変ありがたいことに、ガスコンロやミストサウナ、床暖房やエコウィルなど、最新のガス機器やその機能をショールームでご紹介すると大半のお客さまがガスを選んでくださいます。これは今まで、私たちがガスの良さをお客さまにお伝えしきれていなかったということです。このことを肝に銘じ、3つのショールームをフル稼働して、多くのお客さまにご納得の上でご家庭のエネルギーを選択いただく機会を提供していきたいと思っています。

Q4

原料価格をとりまく状況は厳しいものとなっていますが、この状況をどのようにお考えですか。

正直申しあげて大変動期に突入したという思いです。しかもこれは非常にグローバルな問題であるため今日、明日で解決できることではありません。しかし、ただ手をこまねいて嵐が過ぎ去るのを待つわけにはいきません。ガスの安定供給という私たちの大きな使命を果たすべく、2010年の稼働を目指し清水LNG袖師基地に第3号LNGタンクの建設を進めています。

もう一点は、長期契約に向けて産ガス国との粘り強い交渉を徹底的に続けていくことです。これについては、世界的に変動するエネルギー情勢が影響しているため思いどおりにならないことも多く、昨年に引き続



■ 基幹インフラの拡充



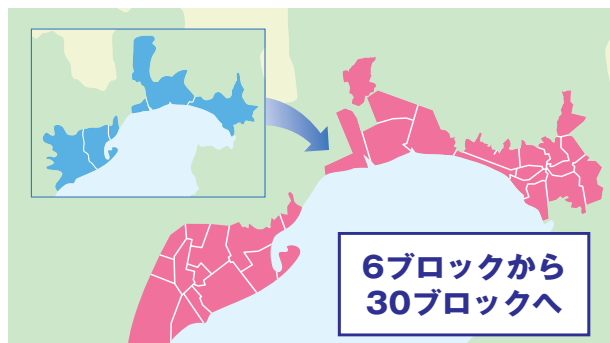
きスポットで購入せざるを得ない状況が続きますが、少しでも経済的な価格で調達できるよう努めてまいります。

Q5

古いガス機器のお取り替えや地震対策など、安全対策への取り組みを強化した1年でもありましたね。

古いガス機器、特に不完全燃焼防止装置のついていない風呂釜・湯沸し器については、新しい下取り制度を設けるなど、安全型ガス機器へのお取り替えを推進しています。古いガス管の入れ替えにつきましても、計画を前倒して作業を進めています。また、地震対策では、一定の揺れを感知すると自動的にガスを遮断する新たなシステムを構築中です。ガスを遮断する区域を6ブロックから30ブロックに細分化すると共に、現在

■ 新地震供給停止システム 単位ブロック図



設置している約40カ所の地震計を2009年末までに約500カ所に増やす工事に着手しました。

これにより、地震動に応じた確実なガス遮断と早期復旧を目指します。

Q6

創立100周年をまもなく迎えられるそうですね。

はい。2年後の2010年は、創立100周年であると同時に、新しい成長のステージへの出発点です。この大きな節目に、改めてガスの安定供給を図り、ガスの素晴らしさをお客さまに伝えるという基本課題を与えられたことを謙虚に受け止め、次の100年へのステップを大きく踏み出せるよう努力してまいります。一人でも多くの方に「やっぱりガスね」と言っていただき、胸を張って100周年を迎えるよう社員一同全力を尽くしてまいります。今後ともご理解とご支援を賜りますようお願い申し上げます。

知れば知るほど、ガスに納得。

体感スペース エネリアショールーム 富士・柿田川オープン！！

当社初の体感型ショールーム「エネリア 静岡ショールーム」がオープンして約1年。富士と柿田川にも待望のショールームがオープンしました。これにより静岡、富士、東部の3支社すべてにエネリアショールームが整備され、私たちが目指す地域密着型営業の大きな柱が揃いました。

エネリアショールーム 富士



2007年12月7日にオープンした「エネリアショールーム 富士」は、富士市のほぼ中央部、お客さまが来場しやすい場所にあります。富士支社はもちろん、併設する「エネリア富士」との連

携を密にして来場者増加を目指します。また、昨年忘れられがちな食の大切さを再認識していただけるよう、炎を駆使した食育活動にも力を入れていきます。当ショールームがガスの炎の素晴らしさを実感していただける拠点となるよう、施設を最大限に活かしていきます。

エネリアショールーム 富士

〒416-0954 静岡県富士市本市場町835
TEL: 0545-65-5580 FAX: 0545-63-7225
営業時間: 9:30~18:00

休館日: 水曜定休(祝日を除く)、年末年始、夏季休暇

■ エネリア・エネリアショールームマップ



エネリアショールーム 柿田川



2007年12月1日にオープンした「エネリアショールーム 柿田川」は、地域最大級の集客力を誇る大規模ショッピングセンター「サントムーン柿田川」内にあり、オープン当初から大勢の

お客さまにご来店いただいています。中でも洋服を着たまま自然の霧より細かいマイクロミストを体験していただける「お姫さまのミスト」が人気です。今後はサントムーンその他店舗さとの共同企画などを展開し、情報発信基地としても多くのお客さまにご活用いただきたいと考えています。

エネリアショールーム 柿田川

〒411-0902 静岡県駿東郡清水町玉川61-2 サントムーン柿田川 シネマ棟1F
TEL: 055-991-5010 FAX: 055-981-1313
営業時間: 10:00~20:00

休館日: 不定休

■ ショールーム各コーナー紹介 ■

■ クッキング体験コーナー



調理実演などを通じて、ガスとIHのおいしさの違いやガス機器の使い勝手などを実感してください。

■ クッキングスタジオ(料理教室)



明るくスタイリッシュなクッキングスタジオで、先進のキッチンライフを体験いただけます。

■ リフォームコーナー



ホテルのように洗練された空間で、話題のミストサウナをお一人さまずつ体験いただけます。

お客さまに合ったキッチンの高さやユニットバスの寸法、手軽なミストサウナ体験ができます。



■ ミスト体験ルーム



■ お姫さまのミスト

自然の霧よりも細かい「マイクログロミスト」を、服を着たままで手軽に体験いただけます。(エネリアショールーム 柿田川のみ)

エコウィルのお湯と電気を使った快適な暮らしを、さまざまな生活シーンから実感していただけます。

■ ガス快適生活エリア



■ 商品展示エリア



豊富な商品ラインナップをご用意。コンロコーナーでは、炎の形状の違いを見比べていただけます。

富士スタッフより

富士山を正面に仰ぐ当ショールームの大きなポイントの一つは白を基調としたクッキングスタジオです。ここではガスならではのキッチンライフを体験していただけます。私たちは最新ガス機器のご案内だけでなく、体験・体感を通してお客さまご自身に快適な生活を想像していただきたいと考えています。そしていつもお客さま目線に立って、笑顔・親切・丁寧を心がけて、併設するエネリアや支社と共に快適な生活の実現のお手伝いをしていきたいと思っています。

柿田川スタッフより

エネリアショールーム 柿田川は、お買物をしながらどなたでも立寄れる利便性があります。ガスの快適な暮らしを体験・体感の上、納得していただき、お客さまが生活に求める夢や希望を実現に近づけるお手伝いをしていきたいと考えています。ご案内の後にお客さまから笑顔で「やっぱりガスね!」「ガスっていいね!」とお声をいただくことが私たちの喜びです。今後もアドバイザーの熱意とおもてなしの気持ちをもち、ガスファン獲得に努めていきたいと思っています。

～天然ガスの安定供給に向けて～

第3号LNGタンク建設工事は順調に進捗

清水LNG袖師基地の第3号LNGタンク建設工事は、2010年の稼働に向けて順調に進捗しています。

2007年11月には、タンクの基礎となる底版のコンクリート打ち作業が無事に完了しました。底版はタンクの十分な強度を確保するために非常に重要で、厚さは5mにおよびます。

作業は11月2日の午前9時に開始。昼夜を問わず行われ、11月5日の午前6時ごろ完了しました。使われたコンクリートミキサー車は延べ5,000台以上、びっしりと鉄筋が組まれたタンクの底に流し込まれたコンクリートの量は、約23,000m³にのぼります。

コンクリート打ち作業終了後、左官作業によって表面がきれいに整えられ、設計どおりの強度を確保するため、ひび割れなどが発生しないよう、80日かけて徐々に冷やしながら固めました。

今後は、タンク内部の側壁のコンクリート打ちが行われ、2009年1月には、屋根を取り付ける作業が予定されています。また、第3号LNGタンク建設にともなう、その他の基地拡張工事も順調に進められています。



延べ5,000台以上のコンクリートミキサー車が使用されました。

作業前



作業完了



～地震発生時のガスの早期復旧を目指す～

新たな地震対策システムの 設置工事を開始

当社では、ガスをお届けしているエリアを30のブロックに分け、地震が発生すると自動的に、ブロック単位でガスを遮断するシステムの構築を進めています。

現状はエリアを6ブロックに分けているため、地震の被害が局地的であっても、大きなブロック単位でガスを停止しなければなりません。新システムでは、小さなブロック単位でガスを止めることができるため、ガスの早期復旧が可能になります。

このシステムでは、ブロックごとに設置された地震計が一定以上の大きな揺れを感知すると、自動的にブロック内のガスを遮断します。

そのため、現在約40カ所に設置されている地震計を、約500カ所に増やす工事を、2007年11月から開始しました。2008年中に静岡地区のシステムを稼働させ、2009年末までに全エリアでの稼働を予定しています。



新システムの設置工事

～仕事と家庭の両立のために～

男女が共にいきいきと 活躍できる職場環境づくりを

静岡県では、従業員の子育てや介護、個性と能力の発揮、仕事と生活の調和など、男女共にいきいきと活躍できる社会づくりを推進する事業所や団体を広くPRする「男女共同参画社会づくり宣言」事業を行っています。当社もこの事業に賛同し、2007年9月に「男女共同参画社会づくり宣言」事業所に登録、宣言を行いました。

また、2007年7月には、21世紀職業財団より男性の育児参加促進事業実施事業主の指定も受けました。

当社では、個人の持つ能力が十分に発揮されるように、女性のみならず男性を含めたすべての従業員が仕事と家庭を両立できる職場環境づくりにこれからも取り組んでいきます。

静岡ガスの宣言内容

- 1 仕事と家庭の両立を支援するための雇用環境の整備に取り組めます。
- 2 男性の育児参加促進に取り組めます。



「男女共同参画社会づくり宣言」事業所登録証

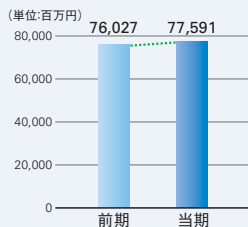
連結財務諸表(要旨)

連結貸借対照表

	(単位:百万円)	
	当期 (2007年12月31日現在)	前期 (2006年12月31日現在)
(資産の部)		
固定資産	93,815	93,205
① 有形固定資産	77,591	76,027
無形固定資産	2,052	1,317
投資その他の資産	14,172	15,860
流動資産	18,280	20,983
② 現金及び預金	1,972	8,075
受取手形及び売掛金	8,025	6,830
たな卸資産	4,816	3,852
その他	3,465	2,225
繰延資産	227	565
資産合計	112,324	114,755

	(単位:百万円)	
	当期 (2007年12月31日現在)	前期 (2006年12月31日現在)
(負債の部)		
③ 固定負債	38,524	42,821
流動負債	23,520	22,401
引当金	181	428
負債合計	62,227	65,651
(純資産の部)		
株主資本	40,063	38,563
評価・換算差額等	4,596	5,672
少数株主持分	5,437	4,868
純資産合計	50,096	49,104
負債純資産合計	112,324	114,755

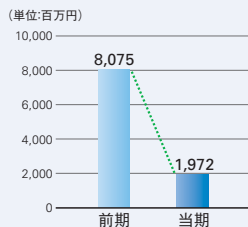
有形固定資産



point ①

既存設備の償却が進む一方で、「第3号LNGタンク(2009年末完成予定)」など、今後の天然ガス拡販に向けた設備投資を行いました。

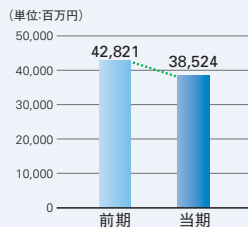
現金及び預金



point ②

手許資金を有効活用し、資金調達の一部に充当したことにより減少しました。

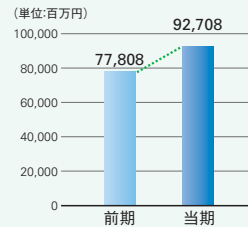
固定負債



point ③

既存の借入金返済が進み、新たな借入れも減少しました。

売上高



point ④

工業用や卸売のガス販売量の増加などにより増収となりました。

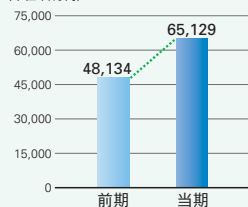
連結損益計算書

(単位: 百万円)

	当期 (2007年1月1日～ 2007年12月31日)	前期 (2006年1月1日～ 2006年12月31日)
④ 売上高	92,708	77,808
⑤ 売上原価	65,129	48,134
売上総利益	27,578	29,673
供給販売費及び一般管理費	23,110	21,788
営業利益	4,467	7,885
営業外収益	543	418
営業外費用	882	871
経常利益	4,128	7,432
特別利益	320	310
特別損失	143	—
税金等調整前当期純利益	4,304	7,743
法人税、住民税及び事業税	1,698	2,770
法人税等調整額	△88	△32
少数株主利益	584	644
当期純利益	2,109	4,359

売上原価

(単位: 百万円)

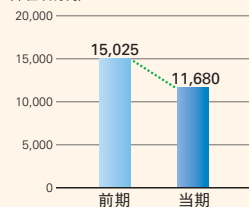


point ⑤

ガス販売量の増加に加え、原料価格が大幅に上昇したことなどにより増加しました。

営業活動によるキャッシュ・フロー

(単位: 百万円)



point ⑥

原料高騰などにより税金等調整前当期純利益が減少しました。

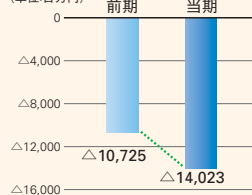
連結キャッシュ・フロー計算書

(単位: 百万円)

	当期 (2007年1月1日～ 2007年12月31日)	前期 (2006年1月1日～ 2006年12月31日)
⑥ 営業活動によるキャッシュ・フロー	11,680	15,025
⑦ 投資活動によるキャッシュ・フロー	△14,023	△10,725
⑧ 財務活動によるキャッシュ・フロー	△3,762	△4,851
現金及び現金同等物の増減(△)額	△6,104	△551
現金及び現金同等物の期首残高	8,021	8,572
現金及び現金同等物の期末残高	1,916	8,021

投資活動によるキャッシュ・フロー

(単位: 百万円)

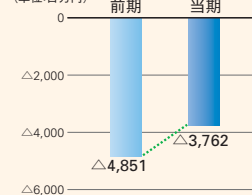


point ⑦

今後の天然ガス拡販に向けて、「第3号LNGタンク」をはじめとする設備投資を行いました。

財務活動によるキャッシュ・フロー

(単位: 百万円)



point ⑧

既存の借入金返済が進み、手許資金の活用により新たな借入れも減少しました。

連結株主資本等変動計算書

当期(2007年1月1日～2007年12月31日)

(単位:百万円)

	株主資本					評価・換算 差額等	少数株主持分	純資産合計
	資本金	資本剰余金	利益剰余金	自己株式	株主資本合計			
前期末残高	6,279	4,098	28,207	△22	38,563	5,672	4,868	49,104
当期変動額								
剰余金の配当			△609		△609			△609
当期純利益			2,109		2,109			2,109
自己株式の取得				△0	△0			△0
株主資本以外の項目の 当期変動額(純額)						△1,076	568	△507
当期変動額合計	—	—	1,500	△0	1,499	△1,076	568	992
当期末残高	6,279	4,098	29,708	△23	40,063	4,596	5,437	50,096

前期(2006年1月1日～2006年12月31日)

(単位:百万円)

	株主資本					評価・換算 差額等	少数株主持分	純資産合計
	資本金	資本剰余金	利益剰余金	自己株式	株主資本合計			
前期末残高	6,279	4,098	24,440	△16	34,802	5,541	4,231	44,576
当期変動額								
剰余金の配当			△533		△533			△533
利益処分による役員賞与			△60		△60			△60
当期純利益			4,359		4,359			4,359
自己株式の取得				△6	△6			△6
株主資本以外の項目の 当期変動額(純額)						130	637	768
当期変動額合計	—	—	3,766	△6	3,760	130	637	4,528
当期末残高	6,279	4,098	28,207	△22	38,563	5,672	4,868	49,104

単体財務諸表(要旨)

貸借対照表

	(単位：百万円)	
	当期 (2007年12月31日現在)	前期 (2006年12月31日現在)
(資産の部)		
固定資産	71,373	69,916
流動資産	16,000	18,234
資産合計	87,373	88,151
(負債の部)		
固定負債	31,440	32,881
流動負債	22,790	21,004
負債合計	54,231	53,886
(純資産の部)		
株主資本	28,557	28,620
評価・換算差額等	4,584	5,644
純資産合計	33,142	34,264
負債純資産合計	87,373	88,151

損益計算書

	(単位：百万円)	
	当期 (2007年1月1日～ 2007年12月31日)	前期 (2006年1月1日～ 2006年12月31日)
売上高	78,186	63,813
営業利益	842	4,115
経常利益	965	4,195
税引前当期純利益	908	4,210
当期純利益	547	2,753

株主資本等変動計算書

当期(2007年1月1日～2007年12月31日)

	株主資本					(単位：百万円)	
	資本金	資本剰余金	利益剰余金	自己株式	株主資本合計	評価・換算 差額等	純資産合計
前期末残高	6,279	4,098	18,264	△22	28,620	5,644	34,264
当期変動額							
剰余金の配当			△609		△609		△609
当期純利益			547		547		547
自己株式の取得				△0	△0		△0
株主資本以外の項目の当期変動額(純額)						△1,059	△1,059
当期変動額合計	—	—	△61	△0	△62	△1,059	△1,121
当期末残高	6,279	4,098	18,202	△23	28,557	4,584	33,142

前期(2006年1月1日～2006年12月31日)

	株主資本					(単位：百万円)	
	資本金	資本剰余金	利益剰余金	自己株式	株主資本合計	評価・換算 差額等	純資産合計
前期末残高	6,279	4,098	16,082	△16	26,444	5,508	31,952
当期変動額							
剰余金の配当			△533		△533		△533
利益処分による役員賞与			△38		△38		△38
当期純利益			2,753		2,753		2,753
自己株式の取得				△6	△6		△6
株主資本以外の項目の当期変動額(純額)						135	135
当期変動額合計	—	—	2,182	△6	2,175	135	2,311
当期末残高	6,279	4,098	18,264	△22	28,620	5,644	34,264

事業別の概況

ガス

都市ガスの製造・供給・販売、LNGの販売

お客さま数は、グループ全体で当期中に2,137戸増加し、期末現在で343,045戸となりました。

ガス販売量は、前期比226百万m³(29.8%)増加の987百万m³となりました。用途別では、家庭用は、気温が前期に比べ高めに推移した影響などにより、前期比3.2%減の100百万m³となりました。工業用は、ボイラー燃料の都市ガスへの転換による新規需要家の開拓や、既存大口需要家の販売量増加などにより、前期比34.7%増の664百万m³となりました。業務用は、上期の気温が前期に比べ高めに推移した影響で空調需要が減少したものの、他燃料転換による新規需要開拓などにより、前期比0.8%増の74百万m³となりました。卸供給は、卸供給先の大口需要の増加により、前期比64.5%増の148百万m³となりました。

ガス売上高は、ガス販売量の増加や原料費調整制度による販売単価の上方調整などにより、前期比24.3%増の74,494百万円となりました。一方、費用面では、グループ全体で経費節減に努めましたが、原料価格の大幅な上昇により売上原価が増加したことなどにより、営業利益は32.1%減の6,813百万円となりました。

LPG・その他エネルギー

LPGの販売、
オンサイト・エネルギーサービス

LPG販売は、お客さま数が順調に増加し、原料価格上昇にあわせ販売価格の調整も進んだことから、売上高は前期比6.3%増の11,611百万円、営業利益は49.3%増の175百万円となりました。

その他

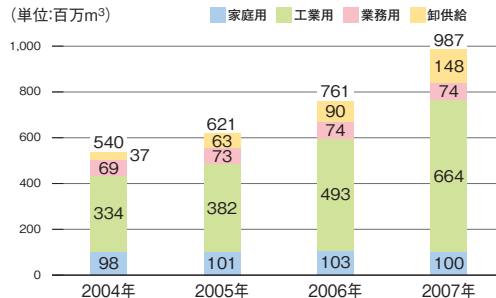
ガス工事の施工、ガス機器の販売、不動産の賃貸、
住宅設備機器の販売・施工、車両・事務機器等のリース

その他の事業（設備工事、受注工事及びガス機器販売など）は、セグメント間（グループ内）での大型工事などにより、売上高は前期比7.3%増の17,309百万円となりました。一方、設備工事に係る売上原価や家庭用ガス機器販売に係る諸費用が増加したことから営業利益は72.3%減の188百万円となりました。

(注)上記セグメント別の業績数値には、セグメント間の内部取引を含んでおります。

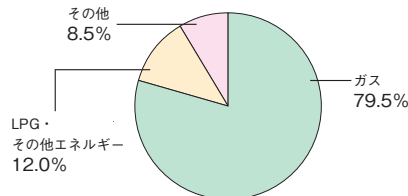
ガス販売量

(単位:百万m³)



(注)単位未満を切り捨てて表示しております。
ガス販売量は、標準熱量を1m³当たり45MJ(メガジュール)換算で表示しております。

事業別の売上高構成比



(注)売上高の構成比は、外部顧客に対する売上高に基づいております。

第1回ウィズガス 全国親子クッキングコンテスト開催

第1回ウィズガス 全国親子クッキングコンテストの1次予選となる静岡県大会が、2007年9月に、静岡ガス エネリア静岡ショールームで開催されました。ウィズガスCLUB*が主催するこのコンテストは、食育活動推進の一環として全国規模で実施されるものです。県大会では、108組の応募者の中から書類選考で選ばれた8組の料理自慢の親子が「家族みんなで食べるあったかメニュー」というテーマに沿って腕を振るいました。

そして厳正なる選考の結果、最優秀賞は静岡市の山本さん親子の「こつこつ(骨骨)サッカー強化メニュー」に決定。これは毎日サッカーの練習を頑張る息子さんの体力づくりのために、お父さんが考えた骨が強くなるメニューです。その後山本さん親子は、2次予選となる関東中央地区大会でも優勝し、見事全国大会出場権を獲得しました。今回はその中から「おからとひじきのハンバーグ パプリカ詰め」をご紹介します。

※ウィズガスCLUBを構成する4団体
(社)住宅生産団体連合会／キッチン・バス工業会／(社)日本ガス石油機器工業会(JGKA)／日本ガス体エネルギー普及促進協議会(コラボ)



親子ならではのチームワークで調理を進めます。



味がしっかりしており、良い感性を持っていると総評を受けた山本さん親子。



最優秀賞に選ばれた、山本さん親子の「こつこつ(骨骨)サッカー強化メニュー」。

おからとひじきのハンバーグ パプリカ詰め



材料4人分

A	パプリカ	4個
	芽ひじき	10g
	桜海老	5g
	玉ねぎ	1/2個
	椎茸	1枚
	れんこん	60g

	片栗粉	大さじ1
	卵	1個
	酒	大さじ2
	しょうゆ	大さじ1と1/2
	砂糖	大さじ1
	塩	小さじ1/2
B	おから	1/2カップ
C	木綿豆腐	50g
	鶏ひき肉	240g
	オリーブ油	適量
	酒	大さじ4
	しょうゆ	大さじ3
D	みりん	大さじ2
	片栗粉	適量

つくり方

- 1 芽ひじきを水(分量外)で戻し、軽くしぼる。
- 2 Aをみじん切りにし、片栗粉をまぶす。
- 3 Bをボウルに入れてよく混ぜ、1と2、Cを入れて、さっくりと混ぜる。
- 4 パプリカの上部と底部を1cmほど切る。上部はふたにするためとっておく。底部はみじん切りにして3に加え、中わたを取り除いたパプリカに詰める。
- 5 天板にクッキングシートを敷いて4を並べ、オリーブ油を回しかけて、200℃のオーブンで15分焼く。ふたの部分を入れてさらに15分焼く。
- 6 Dをフライパンなどで煮詰め、水溶き片栗粉でとろみをつける。焼きあがった5に添える。

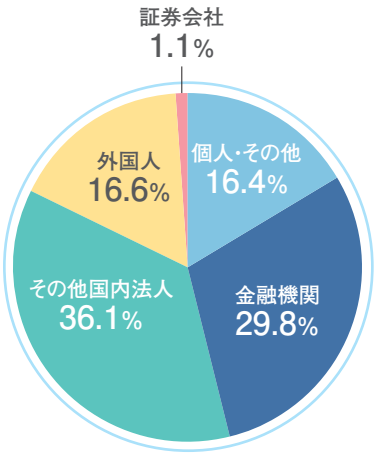
株式の状況

(2007年12月31日現在)

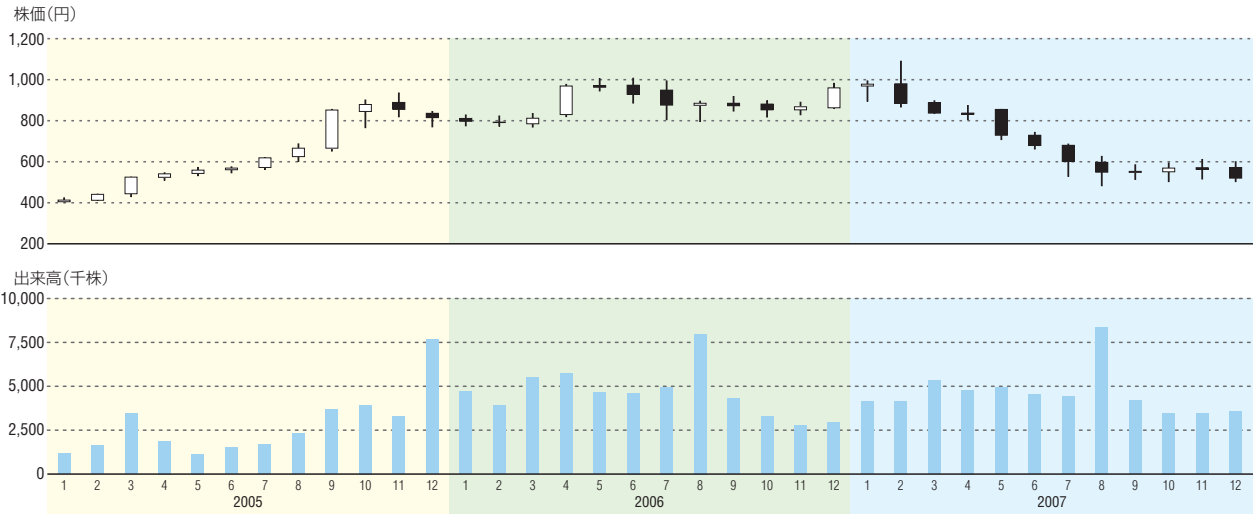
- ◆ 発行可能株式総数 240,000,000株
- ◆ 発行済株式の総数 76,192,950株
- ◆ 株主数 2,976名
- ◆ 大株主(上位10名)

株主名	持株数(千株)	持株比率(%)
第一生命保険相互会社	4,687	6.15
ステートストリートバンクアンドトラストカンパニー	3,324	4.36
三菱商事株式会社	3,203	4.20
鈴与商事株式会社	3,150	4.13
東京電力株式会社	3,000	3.93
東京瓦斯株式会社	3,000	3.93
みずほ信託退職給付信託みずほコーポレート銀行口再信託受託者資産管理サービス信託	2,820	3.70
株式会社静岡銀行	2,682	3.52
日本トラスティ・サービス信託銀行株式会社(信託口)	2,576	3.38
鈴与株式会社	2,543	3.33

◆ 所有者別株式分布状況



◆ 株価及び出来高の推移



会社概要

(2007年12月31日現在)

- ◆ 会社名 静岡瓦斯株式会社
- ◆ 設 立 1910年(明治43年)4月16日
- ◆ 資本金 6,279百万円
- ◆ 従業員数 単体：653名 連結：1,138名

◆ 取締役および監査役 (2008年3月27日現在)

代表取締役会長	大石 司朗	
代表取締役社長	岩崎 清悟	
取締役	森田 和人	佐塚 一仁
	宮坂 広志	杉山 寛
	戸野谷 宏	松浦 康男
	兼坂 光則	
常勤監査役	上野 健二郎	羽間 昭夫
監査役	野末 寿一	稲葉 孝宏

- ◆ 事業所
- 本 社 静岡市駿河区八幡1-5-38
- 静岡支社 静岡市駿河区池田28
- 富士支社 富士市荒田島町10-52
- 東部支社 沼津市岡一色809

◆ 執行役員 (2008年3月27日現在)

取締役社長	岩崎 清悟	
専務執行役員	森田 和人	
常務執行役員	佐塚 一仁	宮坂 広志
	杉山 寛	戸野谷 宏
	前野 克己	遠藤 正和
執行役員	伊久美 豊	早川 清人
	上田 直弘	

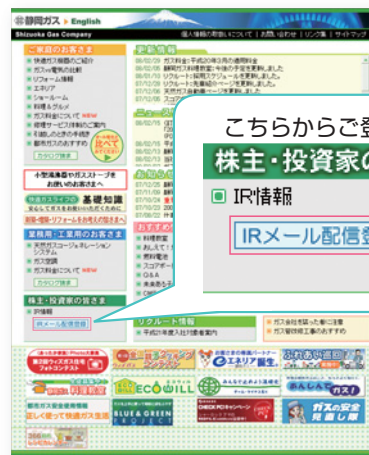
IR 情報配信サービスのご案内

当社では、決算やガス販売量などのニュースリリースをE-メールにより無料でご案内するIR情報配信サービスを行っています。

お申込は、当社ホームページ(下記参照)にアクセスした後、画面左下の「IRメール配信登録」をクリックして専用ページよりご登録ください。

静岡ガスホームページ

<http://www.shizuokagas.co.jp/>



こちらからご登録ください。

株主・投資家の皆さま

IR情報

IRメール配信登録

株主メモ

事業年度	1月1日から12月31日まで
定時株主総会	毎年3月に開催します
配当金受領株主 確定日	期末配当金 毎年12月31日 中間配当金 毎年 6月30日
株主名簿管理人	中央三井信託銀行株式会社 〒105-8574 東京都港区芝三丁目33番1号
事務取扱所	中央三井信託銀行株式会社 証券代行部 〒168-0063 東京都杉並区和泉二丁目8番4号
取次所	中央三井信託銀行株式会社 全国各支店 日本証券代行株式会社 本店および全国各支店
公告の方法	電子公告により公告します。(http://www.shizuokagas.co.jp/) ※ただし、事故その他やむを得ない事由によって電子公告をすることが できない場合は、日本経済新聞に掲載します。
1単元の株式数	500株
証券コード	9543

株式に関するお問い合わせ先

住所変更、配当金の受取方法、名義書換、株券電子化などの
株式に関する手続き・お問い合わせは中央三井信託銀行で承ります。

【電話】0120-78-2031(フリーダイヤル)

各種お手続き用紙のご請求は下記のフリーダイヤルまたはホームページをご利用ください。

【電話】0120-87-2031(フリーダイヤル) [24時間受付: 自動音声案内]
【URL】http://www.chuomitsui.co.jp/person/p_06.html

- 「株主の皆さまへ」に関するお問い合わせ
コーポレートサービス部 広報・IR担当 【電話】054-284-7986
- その他のお問い合わせ
コーポレートサービス部 総務担当 【電話】054-284-4153

静岡ガス株式会社

〒422-8688 静岡市駿河区八幡一丁目5番38号
TEL 054-284-4141 (代表)
<http://www.shizuokagas.co.jp/>

再生紙を使用しています。